

# 令和7年度医療安全推進週間（報告）

- 1 医療安全推進週間 令和7年11月23日～11月29日、令和8年1月15日（第2回リスクマネジャー意見交換会）  
2 ポスター配付施設（会員施設） 495施設  
3 報告書回答施設 76施設（回答率15.1%）

- ポスターを掲示した施設 71施設  
■「安全な医療を提供するための10の要点」を活用した施設 63施設  
■ポスター掲示以外で、医療安全推進週間の取り組みをした施設 65施設



## <取り組んだテーマ>（複数回答）

患者誤認防止	23施設
転倒転落防止	8施設
誤薬防止	6施設
インシデント	5施設
感染防止	3施設
針刺し防止	1施設

### \*その他

- ・KYT活動
- ・RRS運用推進
- ・コミュニケーションエラー防止

## <テーマに対して行った活動>（複数回答）

ポスターの作成	27施設
確認行動の徹底	26施設
標語の作成	25施設
ラウンドの実施	15施設
研修の開催	4施設

### \*その他

- ・インシデントレポート作成

## <取り組み報告があった施設>

18施設（R6:7施設）

- ・共立広島病院
- ・生協さえき病院
- ・JA尾道総合病院
- ・光の丘病院
- ・尾道市立市民病院
- ・瀬戸田診療所
- ・広島厚生病院
- ・浜脇整形外科病院
- ・北部医療センター安佐市民病院
- ・県立二葉の里病院
- ・三次地区医療センター
- ・福山循環器病院
- ・中国労災病院
- ・マツダ病院
- ・宗近病院
- ・太田川病院
- ・廿日市野村病院



慣れや思い込みを防ぎ、確実な確認を重ねることで、患者さんと共に安全な医療を守っていこうという看護部の思いが込められています

## 「識別エラーゼロへ」をテーマに3つの標語を作成

10月 31名の師長・主任・副主任が参加



看護部 は

何度もききます あなたの名前  
皆様の協力の元

で、医療安全活動に取り組んでいます

医療安全推進週間2025 S. 厚生労働省

看護部 は

大丈夫？  
慣れたチェックが  
事故のもと！

で、医療安全活動に取り組んでいます

医療安全推進週間2025 S. 厚生労働省

看護部 は

思い込みは危険信号！  
いつでも、どこでも、何度でも  
識別確認

で、医療安全活動に取り組んでいます

医療安全推進週間2025 S. 厚生労働省

## 医療安全推進週間:11/19~11/29 実施

- 各職場のスタッフステーションに掲示し、各勤務で読み合わせ●
- 2~5階フロア廊下に掲示し、患者さん・来院者にも見てもらいました●

皆でワイワイしながら  
楽しく  
標語づくりをしました

看護部はこれからも、「患者さんと共に 医療安全に取り組む」姿勢を大切に、安心して療養いただける環境づくりに努めてまいります

# 生協さえき病院

令和7年度

医療安全推進週間の取り組み内容報告

○テーマ：転倒転落防止

○内容：医療安全推進委員のメンバーがポスターを作成し、各部署に配布し、病院内に掲示。医療安全推進委員会・医療安全管理委員会などで広報を行った。

## 医療安全推進週間

2025/11/23~11/29

目標：患者様のベッド周囲の整備・点検に努めましょう！

★床につまずきやすいものはありますか？



★ストレッチャーのブレーキは大丈夫ですか？

注意



★ベッドのストッパーはかかっていますか？



★車椅子のブレーキはかかっていますか？

みんなで声を掛け合って

確認をしましょう！

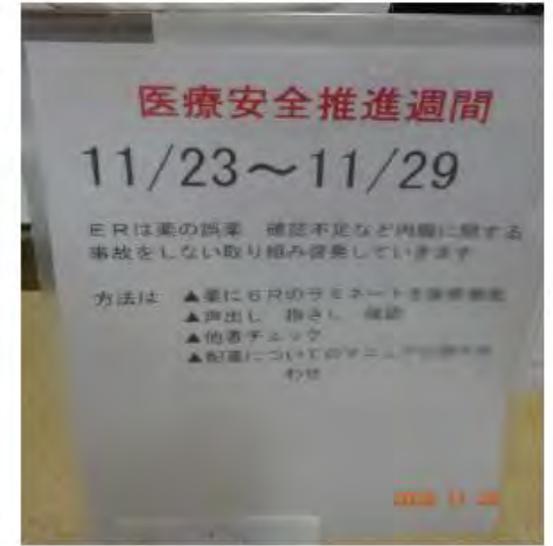
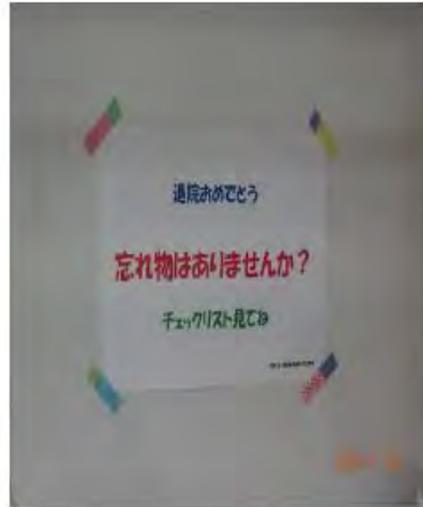


# 令和7年度医療安全推進週間取り組み

JA尾道総合病院

テーマ: 一般病棟【退院時の内服忘れ予防】

テーマ: ICU・ER・外来診療・外来検査・救急室【与薬6R徹底周知】



テーマ: OP室【病理提出について】



# 令和7年度 医療安全推進週間の取り組み

## 1. 医療安全ニュースを流しました

職員全員の安全意識の向上を目的に電子カルテのトップページに期間中であることをニュースとして扱い、周知を行いました。

## 2. ポスターを掲示、各部署で取り組みました

オリジナルポスターを作成し、各部署それぞれで考えた取り組み内容を記載することで、その部署にあった取り組みを行うことができました。

## 3. 「安全な医療を提供するための10の要点」を唱和しました

毎年恒例となっている10の要点の唱和は、またこの季節がやってきたと職員からの声があるように風物詩となっています。年に1回、医療安全に思いを馳せるいい機会となっています。

## 医療安全推進週間

2025. 11. 23 ㊦ ▶ 11. 29 ㊤

厚生労働省は「患者の安全をまもる医療関係者の共同行動」と命名し11月25日（語呂合わせて『いい医療に向かってGO』）を含む1週間を医療安全推進週間としています。

私たちは医療安全への意識向上のため取り組んでいきます。



### 私たちの取り組み

部署：1病棟

- ・10の要点の読み合わせ
- ・期間中1人1件以上のインシデント報告



医療法人 緑誠会  
光の丘病院

医療安全管理委員会  
リスクマネジメント小委員会



医療法人 緑誠会  
光の丘病院

# R7年度 医療安全推進週間の取り組み

尾道市立市民病院

## ・ヒヤリハット通信

医療安全通信にて医療安全推進週間の紹介

## ・ポスター掲示

各部署にポスターと安全な医療提供するための10の要点を配布



## ・研修

指差し呼称について

## ・3ワード動画作成

指差し呼称の研修後に動画を流し、医療安全に対する部署ごとの想いや取り組みを共有

3ワード  
動画作成



院長	連携	チームワーク	標準化	地域連携室	相談	安心	連携
看護部	あんしん	あんぜん	あいさつ	手術室	安心	安全	迅速
5病棟	確認	チームワーク	思いやり	腎センター	安全	寄り添う	協働
4東	見守り	気づく	つなぐ安全	健診センター	確認	相談	協働
4西	セル看護	転倒・転落予防	身体拘束最小化	内視鏡センター	協働	安心・安全	確認
3病棟	多職種連携	感染対策	クリティカルケア	外来化学療法室	安全	确实	協働
新2	情報共有	連携	丁寧な対応	外来	連携	確認	
新3	1人1人の立場に立った支援	連携	協働	看護補助者	チームワーク	安心・安全・丁寧	患者ファースト
薬剤部	予防	協働	安全	中央検査室	堅実	确实	着実
リハビリ	評価	調整	観察	栄養管理室	確認	連携	安心
放射線科	Clean	Check	Communication	MEセンター	丁寧	迅速	正確
クラーク	報告	確認	連携	医事課	笑顔	確認	コミュニケーション
総務人事課・経営企画課	迅速	親切	可視化	公認心理師	しっかり聴く	しっかりみる	しっかり共有する

# 尾道市立市民病院附属瀬戸田診療所 医療安全の取り組み

- ・ 医療安全標語募集 → 投票 → 優秀作品掲示
- ・ 朝礼での医療安全啓発内容唱和
- ・ ポスター掲示
- ・ **Safety II の取り組み** (以下表示)

毎月スタッフに

- ・ ありがとうメモ
- ・ お宝発見メモを記入してもらう

→ 投票 → 月間大賞決定 → レモンの木に  
掲示する → (今後) 年間大賞を決める予定  
🍋 レモンがたくさん実りました



ありがとうメモ

日時11月27日 10時ころ

DEAR ○○ さんへ

輸血発注のWチェック時2単位1パックの指示  
を2単位2パックと発注していたのに気づいてく  
れてありがとう

FROM △△より



お宝発見メモ

日時11月25日 9時ころ

点滴Wチェックしてて  
フロセミド0.5Aは1ml  
(0.5mlではない) と気づいた

# 令和7年度「医療安全推進週間」啓発活動報告

広島厚生病院



- 1) 「医療安全推進週間」のポスター掲示
- 2) 発生が多いインシデント0レベル事例のポスター製作 掲示
- 3) 離床センサーの定数確認
- 4) 離床センサーの使用方法を再確認するためセンサーの使用方法について業者に依頼し勉強会の開催
- 5) 無線式の離床センサーの勉強会とデモ機の依頼

以上5点を実施

医療安全推進週間内  
で掲示したポスター



報告書提出促進のため、「報告書は宝」というテーマで9月に医療安全研修を実施。その際のアンケートから、スローガンを作成し、各部署に掲示しました。  
(病院22箇所、リハビリセンター9箇所)

医療安全管理室では、毎月1回、医療安全川柳を院内に流しています。7月の川柳から、医療安全研修のテーマを選定！



報告書は、「失敗報告」「始末書」ではなく、改善の種、現場の安全資産、未来の大事故を防ぐもの…『宝』

気づいたことをどんどん報告書であげてもらえるよう呼びかけました。

研修の目的のひとつに医療安全推進週間のポスター作成もあります。研修のアンケートに「あなたにとって報告書とは？」という項目を入れ、職員の声を集めて分析。出現頻度の高い「気づき」「共有」「未来」を使ってスローガンを作成し、当院のマスコット「豆はま」に宝箱を持たせたポスターを作成しました。

医療安全推進週間に先立ち、11月中旬に各部署に掲示し、委員会を通して医療安全週間及びスローガンについて各部署への周知とお願いをしています。

毎年、医療安全週間に合わせてポスター更新し、年間のテーマとして取り組んでいます。





# JA吉田総合病院看護科医療安全委員会の取り組み

## 啓発ポスター

**安心安全 『患者誤認防止』強化週間**  
(毎月第4水曜日～次週火曜日)

**指差呼称**

ヨシ子さんネーム装着し、患者間違いないゼロ！！

\*患者誤認防止の目的:患者さんの安全を確保すること

<対策>

- ①患者確認の徹底
  - ・患者にフルネーム・生年月日を名乗ってもらう
  - ・患者本人と依頼書・案内表・処方箋等と照合する
- ②医療スタッフ間の連携
  - ・患者確認のルールを遵守する
  - ・互いに声をかけ合い、確認会語を行う
- ③患者さんへの説明
  - ・患者本人確認の協力をお願いし、不安を軽減する

ヨシ! ヨシ! ヨシ!

ヨシ子さん、令和復活!!

指差呼称を行い、患者確認行動を確実に！  
声出し、指差し、目でみて耳で聞いて認識！

2025 8月 看護科医療安全委員会

## 指差呼称!



## バッチ装着



## 委員会メンバー



\*当院の看護科医療安全委員会では、「今年度は患者誤認防止」の取り組みを強化しています。  
委員会で「患者誤認防止」押し活バッチを作成し、毎月委員会開催日から一週間は啓発活動を行っています。  
\*今年度の医療安全推進週間では、このバッチを看護科全員が装着し、啓発活動に取り組みました。



バッチは全4種類

# 令和7年度 医療安全推進週間活動

三次地区医療センター

～患者の安全を守る～

医療安全に関する標語をみんなで作ろう

**目的**：医療安全への理解を深め、医療者・患者・社会全体で安全文化を高める為の週間

**目標**：各部署医療安全への意識の向上・事故防止を目指す

各部署で、1ついい標語を選出し、自部署以外の投票を全職員で行い集計を取り上位3位に入った部署に表彰状と景品を贈呈

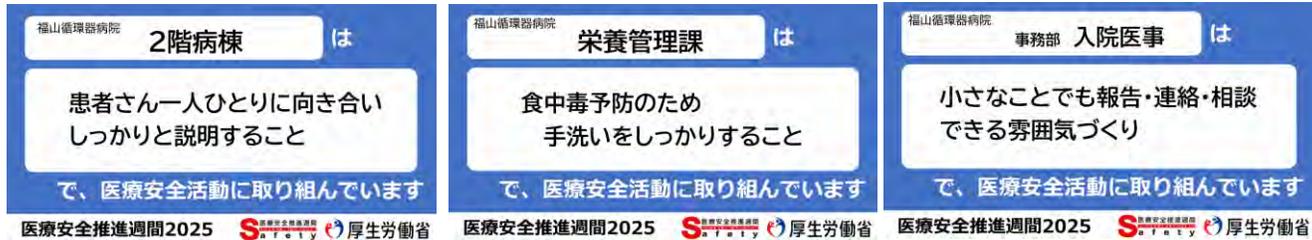
**実施期間**：11月25日～12月26日



# 令和7年度 医療安全推進週間の取り組み

Plus one!!

## 1. 厚生労働省が作成した用紙を活用し、各部署で目標設定



医療安全管理者から全職員へ一斉mail☑

11月23日(日)~11月29日(土)は『医療安全推進週間』です

ご提出いただいた各部署の取り組みを外来ロビーと院内各所に掲示しています

医療安全への意識向上につながる1週間にしたいと思います！

## 2. 全部署の目標を外来ロビーへ掲示



## 3. 部署ごとの目標を各部署の入り口へ掲示



# 医療安全フェア 2025.11.23開催



来場者219名



リハビリブース  
今年度は筋力測定を行いました

## 油断—瞬 転倒—生

ベッドからの移動時は  
注意



視聴者賞に輝いた1枚です

最優秀賞！  
院内の職員にて投票された1枚です

カルテより  
顔見て安心  
患者さん

医療安全ポスター 各部署より2枚ずつ作成。



# 令和7年度 医療安全推進週間(11月)取り組み報告

マツダ株式会社 マツダ病院

**誤認防止強化月間**

科長もフルネームを確認させていただきます。



多他職でネームケースに入れ装着

**患者誤認防止強化月間**

目標 点滴投与前、患者さんの名前をフルネームで確認！  
ネームバンドでのリスクマネジメントを徹底！

取り組み内容

①点滴投与前、フルネームで名前を名乗ってもらう  
②ネームバンドでのリスクマネジメントを徹底  
③夜間の入眠中や専断レベル低下時など名前が名乗れない場合はネームバンドで必ず確認する  
※ベッドネームでリスクマネジメントしない！！

部署名：3階病棟

**2025患者誤認防止強化月間**

【目標】  
12誘導心電図検査の患者誤認を0にしよう

配薬BOXへ内服薬を詰めるときは  
6Rを徹底セッティングしよう！！

6R:患者・時間・用法・用量・薬剤・目的

**患者の安全を守るための共同行動**  
PATIENT SAFETY ACTION

医療安全推進週間  
2025.11.23日~11.29日

院内掲示

点滴・注射実施時には

順路案内票と指示内容を  
(6R・準備した薬品・医師のオーダー画面)  
照合して、**実施確認をしよう**

**同姓患者に注意**

必ずフルネームを確認しよう  
同姓患者がいれば共有しよう

- 全体リーダーはas, csリーダーはcs患者を確認し、緊急ミーティングで共有
- 内視鏡リーダーはホワイトボードの名前一覧に○をつける
- 麻酔係はコスト表に○をつける

部署名：消化器科

**患者誤認防止強化月間**

目標：点滴・内服薬の患者誤認ゼロ

取り組み内容：  
①点滴・配薬時には患者にフルネームを名乗ってもらう  
②点滴ラベル・配薬BOXの名前を患者と一緒に確認する

部署名：7階病棟

**各部門で患者誤認防止に  
取り組みました！**

**2025年度患者誤認防止強化月間**

【目標】  
検査・外来からの呼び出し患者誤認0！

【取り組み内容】  
・電話を受けた時もフルネームで確認  
・担当者への伝達もフルネーム行う  
・患者さんにもフルネームで名乗ってもらう

特に患者さん一人で  
行ってもらうときに徹底を！

部署名：6階診療  
検査センター  
検査センター  
検査センター  
検査センター

**11/1~11/30  
患者誤認防止強化月間**

目標：健診者に必ずフルネームを名乗ってもらう、  
氏名確認の徹底、定着を目指そう！

取り組み内容：健診時からバウチャーが離れた際は、必ずフルネームで確認する。  
氏名を名乗ってもらった後必ず実施して確認する。

確認のためフルネームを印刷します。必ず！

部署名：健診センター

**患者誤認防止強化月間**

部署：手術室

【部署目標】  
患者入室時に医師・看護師・患者で、  
手術部位確認をしよう

【活動内容】  
・入室前後・サインインの際に、  
医師・看護師・患者で手術部位確認を実施  
・手術部位マーキングの徹底依頼

**患者誤認防止強化月間**

目標：栄養指導や面談時にフルネームを  
確認する

取り組み内容：栄養指導前や面談前には  
フルネームを必ず確認する

部署名：栄養管理室

**患者誤認防止強化月間**

目標：  
行方不明内では、依頼書と情報票(事故おぼろげ)の名前が  
一致しているか確認！

取り組み内容：  
審判(審査)開始時に依頼書と情報票の名前が一致して  
いるか確認する

部署名：薬剤部

**患者誤認防止強化月間**

目標：フルネームと生年月日を確認して  
患者誤認を防ごう！

取り組み内容：採血時・生理検査実施時はフルネームと  
生年月日を患者さんに名乗っていただく。  
意思疎通困難な方は、家族の方やネームバンドで確認する。

部署名：臨床病理検査室

**患者参加型の医療安全に  
ご協力をお願いします**

**<患者誤認防止>**  
\*確認のときはフルネームをお願いします  
\*患者認証をネームバンドで実施します  
点滴の交換など、夜間入眠中に実施する  
場合もありますので、ご了承ください。

**<転倒転落予防>**  
入院による環境変化のため、転倒が起こりやすい状況です。  
移動のときはナースコールを使用し、スリッパなどの  
脱げやすい履物はご注意ください。  
(入院時には詳しく説明させていただきます)

**<質問について>**  
何か疑問がありましたら、職員に迅速のご質問ください。

マツダ病院

**医療安全推進週間**

わかるまで  
聞こう 話そう 伝えよう

医療安全推進週間は11月25日を含む1週間です。

マツダ病院

**11月は患者誤認防止強化月間です**

センター目標  
**フルネームで確認しよう**

取り組み内容  
入院支援時・紹介を伝える時・院外との連絡  
時など患者に関することはフルネームで確  
認して開始しよう

**患者誤認防止強化月間**

目標：  
新患や代行リハ、休日出勤時に患者誤認を防ぐ

取り組み内容：  
リハビリ介入前にフルネームを確認  
困難であればリストバンドで氏名を確認

部署名：リハビリテーション科

**患者誤認防止強化月間**

目標：患者さんの名前をフルネームで確  
認する

取り組み内容：顔見知りでも思い込まず  
に全患者さんに対してフルネームで確認  
する

部署名：食事チーム

**患者誤認防止強化月間**

目標：電話はフルネームで確認！  
検査時は患者さんからフルネームで確認！

取り組み内容：  
電話で患者さんへ対応時は100%フルネームで確認する  
検査時は患者さんへフルネームで名乗ってもらう  
フルネームで電話係は「名前がどうですか？」と必ず！

部署名：画像診断科

**患者誤認防止強化月間**

目標：外来患者・入院患者でもフルネームで確認

取り組み内容：電話対応、診察室に入室した時  
には、フルネームを確認する  
不安な時は必ず確認

部署名：歯科・口腔外科

**患者誤認防止強化月間**

目標：ペースメーカーチェック時は必ず患者名を  
フルネームで確認する！

取り組み内容：  
ペースメーカーチェックを行う時はフルネームで患者名  
を確認し、患者さんにもフルネームで名乗ってもらう

部署名：臨床工学室

# 誤薬予防 6Rを確実に！

- ・ 正しい患者
- ・ 正しい薬物
- ・ 正しい目的
- ・ 正しい容量
- ・ 正しい方法
- ・ 正しい時間

R7年 11/23~29

医療安全推進週間

医療安全委員会

# 2025年度 医療安全推進週間の取り組み

北部医療センター  
安佐市民病院

Safety-II を理解する  
成功に目を向けよう

Safety II の考え方である日々の行為の成功理由、微調整能力に目を向ける事への一貫として「発見してくれてありがとう」カードをお渡ししています。「褒める」ことは、次の改善アイデアにも繋がってきます。

発見してくれて  
ありがとう  
『薬剤の規格間違い』  
4A病棟  
安佐 花子様

皆さんの気づきにより  
1つの医療事故も防ぐことができました  
病院の医療安全活動に貢献されました。  
よってここに表彰します  
2025年4月1日  
北部医療センター安佐市民病院  
医療安全推進部 敬告

皆様の報告  
に活かして

成功事例の紹介

入院患者の転倒を  
防止できました

Safety-IIを考えよう  
0レベル報告 ありがとう

転倒リスクの高い患者さんが1人で歩いているところを発見した。

ふらふら～  
ふらふら～

危ない!!

危ないので  
病室戻りましょうね

できていることを  
褒めよう

2025年度 医療安全推進週間 標語 優秀作品

最優秀賞 臨床検査部  
『いいチーム 言葉のやりとり 惜しまない』

優秀賞 外来  
『見たつもり 言ったつもりは 事故のもと』

優秀賞 5C病棟  
『声出して 繋がる皆の 安心の輪』

## 注射実施時のPocketChartを使用した患者認証率

- 医療安全週間に4病棟が**認証率UP**
- 2病棟で認証率が**100%達成**

A病棟	91.4%	→	100.0%	8.6%↑
B病棟	81.7%	→	88.1%	6.4%↑
C病棟	97.1%	→	100.0%	2.9%↑
D病棟	96.5%	→	97.2%	0.7%↑



# 太田川病院

医療安全管理室・リスク委員会での取り組み報告

医療安全強化週間  
2025年 11月23日～29日

標語

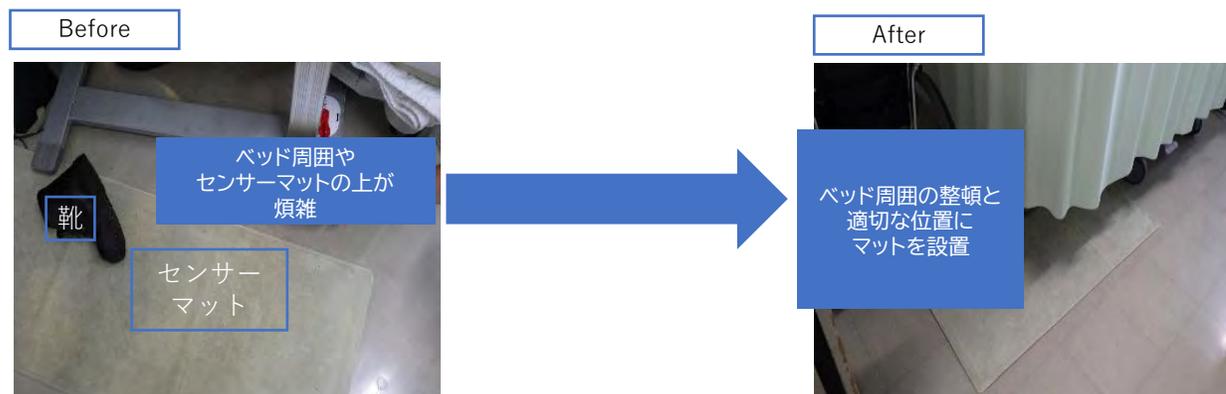
部門の壁を乗り越えて  
意見かわせる職場をつくろう  
「転倒転落防止対策を強化する」

標語と目標を掲げて、  
各部署で活動を行いました。



## 院内巡視ラウンドの実際

医療安全管理室とリスク委員会で、ラウンドを行いました。  
要改善箇所を該当部署にフィードバックし、  
再ラウンドを行いました。



\*まとめ\*  
今後も引き続き、  
転倒転落防止にしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

# 医療安全推進週間に「標語・ポスター」コンテスト実施しました

医療安全推進週間にちなんで、医療法人みやうち安全管理対策委員会では、廿日市野村病院を中心に法人全体の施設を対象に医療安全に関する標語・ポスターを募集し、優秀作品を表彰しました。

職員をはじめ利用者さんや患者さんから約90作品の応募があり、皆さんに投票していただき、優秀作品には表彰状とささやかな副賞を用意しました。



医療法人みやうちでは厚生労働省の推奨する「医療安全推進週間 11月21日～11月27日」にちなんで医療安全に関する標語・川柳を募集します。

優秀作品には表彰とともにささやかな景品を準備していますので、多数の応募をお待ちしています。

**募集内容**

- ・ 次の4つのテーマに関連する標語・川柳 等
- ・ 「転倒・転落」「誤認防止」「誤薬防止」「健康推進に関する内容」

**応募資格**

- ・ 医療法人みやうち 職員
- ・ 医療法人みやうち通所施設の利用者及び家族
- ・ 医療法人みやうち入院・入所（GH・老健）中の方及び家族



審査の結果、「理事長賞」には廿日市野村病院外来の作品が選ばれました。



**イベントよもやま話**

- ・ 利用者さん患者さんから一番多く投票を獲得した作品に特別賞が贈られました
- ・ 理事長賞以外の副賞で一番の目玉商品は新米10kgでした

医療法人みやうち 廿日市野村病院